

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	1
事業名	社会教育諸経費	会計 一般	款 10 項 5 目 1
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-2 青少年の健全育成	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の青少年	目的 (対象がどのような状態になっているか)	青少年育成町民会議の活動を通じ、青少年の非行を防止し健全育成を図る。
事業内容	青少年の健全育成を図るため、町青少年育成町民会議を主体として、学校、家庭、地域などが一体となって取り組む体制を確立し、青少年のまちづくり活動等への参画促進や地域全体での育成支援を推進する。また、二十歳を迎えた記念として、社会の仲間入りを自覚する機会を提供するため、二十歳を迎えた当事者が実行委員会委員となって二十歳を祝う会を開催する。 ・青少年育成町民会議の主な活動 町内啓発活動、夜間パトロール、ありがとうの花を咲かせよう推進、町民歩け歩こう会、指導員会議、校区活動			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	二十歳を祝う会に参加した人数の割合	80.5	76.2	80.9	%	↑
2							
3							
4							
5							
		令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)		令和6年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B				5,826	11,201	6,217	
財源内訳	直接事業費 A			3,960	8,387	3,667	
	うち一般財源			3,960	5,887	3,667	
人件費 (千円) B				1,866	2,814	2,550	
内訳	一般職員 (人・千円)	0.28	1848	0.38	2508	0.34	2244
	臨時職員 (人・千円)	0.01	18	0.17	306	0.17	306

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	C対象が広すぎる
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	III 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	青少年の健全育成を図る青少年育成事業、二十歳を祝う会、人権教育事業について、それぞれの課題を整理し、状況に即した取り組みを推進する。	③取組の課題	青少年育成会議内での情報共有と各地元への伝達と事業の見直し。
②R5年度に実施した取り組み	歩け歩こう会は2回企画し、共に天候不良により中止。ヴィアティン三重との協働イベントや笹尾まつり、稲部小学校等であらうの花を咲かせよう運動を実施。青少年等インターネット適正利用促進出前講座を活用しての講演会実施。また、こども交流事業では東員町と大台町の児童と交流を図った。その他「二十歳を祝う会」では、式典内容を一部変更し開催した。	④今後の改善計画	青少年育成会議事業の効率化と効果的な組織形態等を協議検討する。

実施計画書

事務事業No.	18-1												
事業名	社会教育諸経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	3,667	内訳	国補助		県補助		地方債		その他		一般財源	3,667
<p>【報酬】 252千円（文化センター運営審議会委員、社会教育委員会議委員謝礼）</p> <p>【報償費】 421千円（青少年育成推進指導員、実行委員会（二十歳を祝う会））</p> <p>【旅費】 13千円（費用弁償）</p> <p>【需用費】 570千円（消耗品費、公用車燃料費、印刷代、修繕料）</p> <p>【役務費】 147千円（通信運搬費、保険料）</p> <p>【委託料】 44千円（司会者派遣（二十歳を祝う会））</p> <p>【使用料及び賃借料】 440千円（公用車リース料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 1,780千円（社会教育委員連絡協議会負担金等、2事業補助金） ※2事業補助金：青少年育成町民会議、ガールスカウト活動</p> <p>※補助金について ・青少年育成町民会議については、実績清算を行う。</p>													
R7	事業費(千円)	3,667	内訳	国補助		県補助		地方債		その他		一般財源	3,667
<p>【報酬】 252千円（文化センター運営審議会委員、社会教育委員会議委員謝礼）</p> <p>【報償費】 421千円（青少年育成推進指導員、実行委員会（二十歳を祝う会））</p> <p>【旅費】 13千円（費用弁償）</p> <p>【需用費】 570千円（消耗品費、公用車燃料費、印刷代、修繕料）</p> <p>【役務費】 147千円（通信運搬費、保険料）</p> <p>【委託料】 44千円（司会者派遣（二十歳を祝う会））</p> <p>【使用料及び賃借料】 440千円（公用車リース料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 1,780千円（社会教育委員連絡協議会負担金等、2事業補助金） ※2事業補助金：青少年育成町民会議、ガールスカウト活動</p> <p>※補助金について ・青少年育成町民会議については、実績清算を行う。</p>													
R8	事業費(千円)	3,667	内訳	国補助		県補助		地方債		その他		一般財源	3,667
<p>【報酬】 252千円（文化センター運営審議会委員、社会教育委員会議委員謝礼）</p> <p>【報償費】 421千円（青少年育成指導員、実行委員会（二十歳を祝う会））</p> <p>【旅費】 13千円（費用弁償）</p> <p>【需用費】 570千円（消耗品費、公用車燃料費、印刷代、修繕料）</p> <p>【役務費】 147千円（通信運搬費、保険料）</p> <p>【委託料】 44千円（司会者派遣（二十歳を祝う会））</p> <p>【使用料及び賃借料】 440千円（公用車リース料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 1,780千円（社会教育委員連絡協議会負担金等、2事業補助金） ※2事業補助金：青少年育成町民会議、ガールスカウト活動</p> <p>※補助金について ・青少年育成町民会議については、実績清算を行う。</p>													
R9	事業費(千円)	3,667	内訳	国補助		県補助		地方債		その他		一般財源	3,667
<p>【報酬】 252千円（文化センター運営審議会委員、社会教育委員会議委員謝礼）</p> <p>【報償費】 421千円（青少年育成推進指導員、実行委員会（二十歳を祝う会））</p> <p>【旅費】 13千円（費用弁償）</p> <p>【需用費】 570千円（消耗品費、公用車燃料費、印刷代、修繕料）</p> <p>【役務費】 147千円（通信運搬費、保険料）</p> <p>【委託料】 44千円（司会者派遣（二十歳を祝う会））</p> <p>【使用料及び賃借料】 440千円（公用車リース料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 1,780千円（社会教育委員連絡協議会負担金等、2事業補助金） ※2事業補助金：青少年育成町民会議、ガールスカウト活動</p> <p>※補助金について ・青少年育成町民会議については、実績清算を行う。</p>													

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	2
事業名	文化振興諸経費	会計 一般	款 10 項 5 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-3 文化力の向上	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	文化団体（文化協会他）	目的（対象がどのような状態になっているか）	文化団体の自主・自立を促し育成することで、東員町の文化振興を推進する。
事業内容	文化振興団体の自主・自立を促進し育成することで、町の文化振興を推進する。各種団体が作品展示を行う文化祭の業務委託や歌舞伎文化の振興に関する事業への助成を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	文化に関する登録指導者数	34	34	40	人	↑	50
2	文化祭出店数	330	379	366	点	→	450	
3								
4								
5								
			令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			9,892		9,771		8,722	
財源内訳	直接事業費A		6,310		6,561		6,568	
	うち一般財源		6,260		6,504		6,508	
人件費（千円）B			3,582		3,210		2,154	
内訳	一般職員（人・千円）		0.54	3564	0.44	2904	0.28	1848
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0.17	306	0.17	306

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	C対象が広すぎる
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	(一社)東員町文化協会による幅広い年齢層の会員獲得に向けての助言や支援を行う。併せて多様な公民館講座の開設に向けての助言等を行う。	③取組の課題	文化芸術の担い手育成など基本計画のあらゆる施策の取り組みと、更なる登録指導者数の増加を目指す。
②R5年度に実施した取り組み	文化芸術の担い手育成をはじめとする様々な施策を取り入れた町文化芸術推進基本計画を策定した。また登録指導者の増加に努めた。その他文化祭を開催し、町の文化芸術の振興に取り組んだ。	④今後の改善計画	文化芸術の担い手育成や、公民館講座の新規講座開設、文化祭の内容やボリュームなどについて(一社)東員町文化協会と協議検討する。

実施計画書

事務事業No.	18-2												
事業名	文化振興諸経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	6,568	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	60	一般財源	6,508
【需用費】	133千円（消耗品費）												
【委託料】	4,663千円（文化祭、電子複写機保守点検）												
	※文化祭業務委託：(一社)東員町文化協会 4,643千円												
	内訳												
	・人件費 1,098千円												
	・会場設営、オープニングセレモニー等 3,235千円												
	・印刷、郵送代 260千円												
	・消耗品代 50千円												
【使用料及び賃借料】	1,337千円（電子複写機使用料、テレビ受信料(NHK、デジタル)）												
	※電子複写機：債務負担行為(R6.1.1～R10.12.31:5年間)												
【負担金補助及び交付金】	435千円（県公立文化施設協議会負担金、文化振興事業補助金(松の会)）												
R7	事業費(千円)	6,615	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	60	一般財源	6,555
【需用費】	133千円（消耗品費）												
【委託料】	4,710千円（文化祭、電子複写機保守点検）												
	※文化祭業務委託：(一社)東員町文化協会 4,690千円												
	内訳												
	・人件費 1,146千円												
	・会場設営、オープニングセレモニー等 3,215千円												
	・印刷、郵送代 277千円												
	・消耗品代 52千円												
【使用料及び賃借料】	1,337千円（電子複写機使用料、テレビ受信料(NHK、デジタル)）												
	※電子複写機：債務負担行為(R6.1.1～R10.12.31:5年間)												
【負担金補助及び交付金】	435千円（県公立文化施設協議会負担金、文化振興事業補助金(松の会)）												
R8	事業費(千円)	6,615	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	60	一般財源	6,555
【需用費】	133千円（消耗品費）												
【委託料】	4,710千円（文化祭、電子複写機保守点検）												
	※文化祭業務委託：(一社)東員町文化協会 4,690千円												
	内訳												
	・人件費 1,146千円												
	・会場設営、オープニングセレモニー等 3,215千円												
	・印刷、郵送代 277千円												
	・消耗品代 52千円												
【使用料及び賃借料】	1,337千円（電子複写機使用料、テレビ受信料(NHK、デジタル)）												
	※電子複写機：債務負担行為(R6.1.1～R10.12.31:5年間)												
【負担金補助及び交付金】	435千円（県公立文化施設協議会負担金、文化振興事業補助金(松の会)）												
R9	事業費(千円)	6,615	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	60	一般財源	6,555
【需用費】	133千円（消耗品費）												
【委託料】	4,710千円（文化祭、電子複写機保守点検）												
	※文化祭業務委託：(一社)東員町文化協会 4,690千円												
	内訳												
	・人件費 1,146千円												
	・会場設営、オープニングセレモニー等 3,215千円												
	・印刷、郵送代 277千円												
	・消耗品代 52千円												
【使用料及び賃借料】	1,337千円（電子複写機使用料、テレビ受信料(NHK、デジタル)）												
	※電子複写機：債務負担行為(R6.1.1～R10.12.31:5年間)												
【負担金補助及び交付金】	435千円（県公立文化施設協議会負担金、文化振興事業補助金(松の会)）												

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	3
事業名	総合文化センター維持管理経費	会計 一般	款 10 項 5 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	町民が安心して施設を利用でき、また、利用者のニーズに応じた運用を検討するなどして施設の有効活用を図る。
事業内容	町民が安心して施設を利用できるよう総合文化センターの施設及び設備に係る保守点検・修繕を行い、利用者のニーズに応じた運用を検討するなど、施設の有効利用を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	公民館・文化会館利用者数	34,580	42,247	46,962	人	↑
2							
3							
4							
5							
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B		41,200		45,406		46,463	
財源内訳	直接事業費A	38,332		41,872		43,193	
	うち一般財源	32,757		36,197		38,159	
人件費（千円）B		2,868		3,534		3,270	
内訳	一般職員（人・千円）	0.38	2508	0.44	2904	0.4	2640
	臨時職員（人・千円）	0.20	360	0.35	630	0.35	630

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。東員町公共施設等総合管理計画との整合を図る。併せて、公の施設の使用料見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R5年度に実施した取り組み	総合文化センターの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	4
事業名	文化事業イベント経費	会計 一般	款 10 項 5 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-3 文化力の向上	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	様々な文化事業を行い、町民が文化に触れる機会を提供する。
事業内容	様々な文化事業を行い、町民が文化に触れる機会を提供する。 こども歌舞伎公演、東員「日本の第九」演奏会、音楽祭、東員ミュージカルなどの文化事業を開催することで、文化の発展と町内外に広く情報発信し、文化振興を図る。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	文化イベント来場者数	908	2,482	3,794	人	↑
2							
3							
4							
5							
		令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)		令和6年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B		30,747		32,263		32,069	
財源内訳	直接事業費 A	25,521		25,777		26,045	
	うち一般財源	21,692		21,413		17,818	
人件費 (千円) B		5,226		6,486		6,024	
内訳	一般職員 (人・千円)	0.71	4686	0.92	6072	0.85	5610
	臨時職員 (人・千円)	0.30	540	0.23	414	0.23	414

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和5年度に基本計画を策定し、文化芸術活動の発展に繋げる。	③取組の課題	住民参加型の自主文化事業や古典芸能など町内外への町の文化施策の発信と、出演者及び観劇鑑賞など来場者の増加を図る。
②R5年度に実施した取り組み	イベント開催では、第26回こども歌舞伎公演、第11弾東員ミュージカル、ジュニアミュージカル、第35回東員「日本の第九」演奏会、音楽祭を開催。また、条例に基づき東員町文化芸術推進基本計画を策定した。	④今後の改善計画	令和5年度に策定した東員町文化芸術推進基本計画に基づき、町の文化芸術活動等に取り組む。

実施計画書

事務事業No.	18-4										
事業名	文化事業イベント経費										
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）											
R6	事業費(千円)	26,045	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	8,227	一般財源	17,818	
【需用費】	556千円（印刷製本費）⇒ポスター、チラシ、チケット、プログラム										
【役務費】	114千円（通信運搬費、広告料、手数料）										
【委託料】	25,375千円（自主文化事業イベント、施設警備（駐車場）、ひばりホール技術員）										
	※自主文化事業 ⇒ 東員町こども歌舞伎公演 5,700千円										
	東員ミュージカル公演 6,500千円										
	東員ジュニアミュージカル 500千円										
	東員「日本の第九」演奏会 3,935千円										
※自主文化事業・・・事業の一部又は全部の中止などについて、実績清算を行う。											
R7	事業費(千円)	26,545	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	8,727	一般財源	17,818	
【需用費】	556千円（印刷製本費）⇒ポスター、チラシ、チケット、プログラム										
【役務費】	114千円（通信運搬費、広告料、手数料）										
【委託料】	25,875千円（自主文化事業イベント、施設警備（駐車場）、ひばりホール技術員）										
	※自主文化事業 ⇒ 東員町こども歌舞伎公演 5,700千円										
	東員ミュージカル公演 7,000千円										
	東員こどもミュージカル 500千円										
	東員「日本の第九」演奏会 3,935千円										
※自主文化事業・・・事業の一部又は全部の中止などについて、実績清算を行う。											
※令和7年 6月・・・第75回みえ県展(東員移動展)（共催）											
開催期間：6月7日(土)～15日(日)の9日間											
開催場所：総合文化センター（2階全室(通路も含む)）											
※令和7年10月・・・三遊亭鯛好真打昇進披露公演（共催）											
開催場所：総合文化センターひばりホール											
R8	事業費(千円)	26,545	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	8,727	一般財源	17,818	
【需用費】	556千円（印刷製本費）⇒ポスター、チラシ、チケット、プログラム										
【役務費】	114千円（通信運搬費、広告料、手数料）										
【委託料】	25,875千円（自主文化事業イベント、施設警備（駐車場）、ひばりホール技術員）										
	※自主文化事業 ⇒ 東員町こども歌舞伎公演 5,700千円										
	東員ミュージカル公演 7,000千円										
	東員こどもミュージカル 500千円										
	東員「日本の第九」演奏会 3,935千円										
※自主文化事業・・・事業の一部又は全部の中止などについて、実績清算を行う。											
R9	事業費(千円)	26,545	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	8,727	一般財源	17,818	
【需用費】	556千円（印刷製本費）⇒ポスター、チラシ、チケット、プログラム										
【役務費】	114千円（通信運搬費、広告料、手数料）										
【委託料】	25,875千円（自主文化事業イベント、施設警備（駐車場）、ひばりホール技術員）										
	※自主文化事業 ⇒ 東員町こども歌舞伎公演 5,700千円										
	東員ミュージカル公演 7,000千円										
	東員こどもミュージカル 500千円										
	東員「日本の第九」演奏会 3,935千円										
※自主文化事業・・・事業の一部又は全部の中止などについて、実績清算を行う。											

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	5
事業名	公民館諸事業経費	会計 一般	款 10 項 5 目 3
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	地域の学習拠点、家庭教育支援拠点として利用者のニーズに応じた運用を検討するなど施設の有効利用、利便性を図る。
事業内容	地域の学習拠点、家庭教育支援拠点として利用者のニーズに応じた運用を検討するなど、施設の有効利用・利便性を図る。 公民館での作品展示やサークル活動の充実、また、生涯学習の企画運営に参画するコーディネーター（指導者含む）を募集し、人材の発掘と育成を図るとともに、若者から高齢者までを対象とした学習機会の拡充に努める。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	公民館・文化会館利用者数	34,580	42,247	46,962	人	↑	50,000
2	生涯学習関連の講座・教室の参加者数	249	290	286	人		280	
3	体験学習活動平均参加率	8.9	28.8	20.1	%	↑	15	
4								
5								
			令和4年度（決算）		令和5年度（決算）	令和6年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			7,413		5,992	5,882		
財源内訳	直接事業費A		3,705		3,604	3,758		
	うち一般財源		3,705		3,604	3,758		
人件費（千円）B			3,708		2,388	2,124		
内訳	一般職員（人・千円）		0.48	3168	0.34	2244	0.3	1980
	臨時職員（人・千円）		0.30	540	0.08	144	0.08	144

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	町事業による施設利用者への利用案内をはじめ、広報紙やHPなどPRに努める。	③取組の課題	公民館講座やこどもカレッジの受講者増加のための開講講座の工夫と、稼働率の低い曜日や時間帯の利用促進。
②R5年度に実施した取り組み	新規講座を新たに設定し公民館講座を開催、その他こどもカレッジを開催し、公民館施設利用の促進を図った。	④今後の改善計画	町事業による施設利用者への利用案内をはじめ、広報紙やHPなどPRに努める。

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	18-	6
---------	-----	---

事業名	笹尾コミュニティーセンター経費	会計 一般	款 10	項 5	目 3
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	中央公民館の分館として地域住民の芸術、文化及び社会教育の向上を図り、併せて社会福祉の増進に寄与する。
事業内容	中央公民館の分館として、地域住民の芸術、文化及び社会教育の向上を図り、併せて社会福祉の増進に寄与するため、地域住民のサークル活動や地元自治会等のコミュニティ活動などに利用してもらう。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）		
	1	笹尾コミュニティーセンター利用者数	13,880	16,678	15,775	人	↑	19,000	
2									
3									
4									
5									
			令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			11,582		24,253		22,771		
財源内訳	直接事業費A			6,350		18,493		16,021	
	うち一般財源			4,439		1,828		6,612	
人件費（千円）B			5,232		5,760		6,750		
内訳	一般職員（人・千円）			0.25	1650	0.33	2,178	0.48	3,168
	臨時職員（人・千円）			1.99	3582	1.99	3,582	1.99	3,582

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。併せて、公の施設の使用料を見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化の状況によって、公共施設等総合管理計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	外壁外周工事を実施。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。

実施計画書

事務事業No.	18-6										
事業名	笹尾コミュニティセンター経費										
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）											
R6	事業費(千円)	16,021	内訳	国補助	県補助	地方債	7,200	その他	2,209	一般財源	6,612
<p>【需用費】 1,867千円 ⇒ 消耗品費 111千円 (施設維持消耗品) 印刷製本費 0千円 (施設使用許可申請書：次期印刷R9) 光熱水費 1,714千円 (電気1,654、上下水48、ガス12) 修繕料 100千円 (設備・備品等)</p> <p>【役務費】 132千円 (電話料、ピアノ調律手数料、火災保険料)</p> <p>【委託料】 2,769千円 (工事設計監理1,397、空調、清掃、設備点検、植栽せん定、警備)</p> <p>【使用料及び賃借料】 195千円 (清掃用具、テレビ受信、電子複写機)</p> <p>【工事請負費】 11,000千円</p> <p>○トイレバリアフリー化工事(男2室、女2室。段差解消、洋式化残り1基) 設計業務委託427千円 工事7,345千円 監理業務委託285千円 計8,056千円 ※地方債地域活性化(90%：7,200千円)</p>											
R7	事業費(千円)	17,511	内訳	国補助	県補助	地方債		その他	2,208	一般財源	15,303
<p>【需用費】 1,925千円 ⇒ 消耗品費 111千円 (施設維持消耗品) 印刷製本費 0千円 (施設使用許可申請書：次期印刷R9) 光熱水費 1,714千円 (電気1,654、上下水48、ガス12) 修繕料 100千円 (設備・備品等)</p> <p>【役務費】 132千円 (電話料、ピアノ調律手数料、火災保険料)</p> <p>【委託料】 2,149千円 (工事設計監理883、空調、清掃、設備点検、植栽せん定、警備)</p> <p>【使用料及び賃借料】 195千円 (清掃用具、テレビ受信、電子複写機)</p> <p>【工事請負費】 13,000千円</p> <p>○1階多目的ホール床下改修工事(フローリングの床組みが腐食) 設計業務委託：R6実施済み 工事8,200千円 監理業務委託300千円(計8,500千円)</p> <p>○換気設備改修工事(経過年数30年以上超。各部屋の既存天井扇、空調換気扇等の更新) 設計業務委託253千円 工事4,800千円 監理業務委託330千円(計5,383千円)</p> <p>【備品購入費】 消火器更新(10年経過) 10,000円×1.1×10本=110,000円(既設処分費含む)</p>											
R8	事業費(千円)	18,581	内訳	国補助	県補助	地方債		その他	2,208	一般財源	16,373
<p>【需用費】 2,123千円 ⇒ 消耗品費 111千円 (施設維持消耗品) 印刷製本費 198千円 (施設使用許可申請書) 光熱水費 1,714千円 (電気1,654、上下水48、ガス12) 修繕料 100千円 (設備・備品等)</p> <p>【役務費】 132千円 (電話料、ピアノ調律手数料、火災保険料)</p> <p>【委託料】 1,266千円 (工事設計監理なし、空調、清掃、設備点検、植栽せん定、警備)</p> <p>【使用料及び賃借料】 210千円 (清掃用具、テレビ受信、電子複写機)</p> <p>【工事請負費】 14,850千円</p> <p>○1階多目的ホール空調更新工事(15年経過。壁掛型パッケージ3台を更新) 4,500,000円×3台×1.1=14,850千円 *付替えにつき、設計監理不要。</p>											
R9	事業費(千円)	21,130	内訳	国補助	県補助	地方債		その他	19,108	一般財源	2,022
<p>【需用費】 1,867千円 ⇒ 消耗品費 55千円 (施設維持消耗品) 印刷製本費 198千円 (施設使用許可申請書) 光熱水費 1,460千円 (電気1,400、上下水48、ガス12) 修繕料 154千円 (設備・備品等)</p> <p>【役務費】 132千円 (電話料、ピアノ調律手数料、火災保険料)</p> <p>【委託料】 3,906千円 (工事設計監理2,640、空調、清掃、設備点検、植栽せん定、警備)</p> <p>【使用料及び賃借料】 210千円 (清掃用具、テレビ受信、電子複写機)</p> <p>【工事請負費】 10,117千円</p> <p>○木製床面改修(フローリング貼り直し) 4,317千円 34年経過。凹凸が目立つ。 【2階会議室(1)(2)】 107㎡+107㎡ 2,338千円 【1階多目的ホール】 137㎡(ステージ除く) 1,979千円</p> <p>○鋼製建具改修工事 5,800千円 2階会議室(1)(2) アルミブラインド、カーテンボックス計13カ所 34年経過。羽根の変形、上下動困難、ボックス枠の劣化 (計) 工事 計10,117千円 設計業務委託607千円、監理業務委託405千円 合 ※地方債一般(75%：8,300千円)</p> <p>○エレベーター設置工事 設計業務委託 2,640千円 施設のバリアフリー化、施設利用者の高齢化に対応する。 東側テラス部分に建屋を設けて外付け。工事実施R10を想定。 (参考) 設計 2,640千円 工事(R10) 44,000千円 監理(R10) 1,760千円 計 48,400千円</p>											

事務事業No.	18-	7
事業名	図書館経費	
会計	一般	
款	10	
項	5	
目		4
政策	6 人生を豊かにするために	課名 社会教育課
施策	6-1 生涯学習の推進	係名 生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 町民（図書館利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	図書館を中心として町民が様々な学習のできる場を提供する。
事業内容	様々な学習のできる場を提供するため、図書館を中心とした資料の収集、整理、保存を行うことを目的として、閲覧、貸出、予約、リクエスト、レファレンス、複写等のサービスを提供する。また、子ども読書活動を推進するため、ボランティア団体による読み聞かせなどの事業を実施。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	図書館入館者数	75,034	76,643	82,827	人	↑	96,000
2	図書貸出冊数	184,790	170,094	173,213	冊	→	182,000	
3								
4								
5								
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				29,326	32,298	26,888		
財源内訳	直接事業費A				10,840	13,614	12,230	
	うち一般財源				10,788	13,552	12,160	
人件費（千円）B				18,486	18,684	14,658		
内訳	一般職員（人・千円）		1.71	11286	1.74	11,484	1.13	7,458
	臨時職員（人・千円）		4.00	7200	4.00	7,200	4.00	7,200

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	来館者数や貸出冊数の把握に加えて、問い合わせ表や貸し出し図書の傾向を調査し、求められる資料の把握を行い、利用者増加を図る。	③取組の課題	利用者ニーズの把握と利用者増加の取り組みの創出が課題。
②R5年度に実施した取り組み	特設コーナー設置をはじめ、読み聞かせ会、おはなし会、子ども向け人形劇を実施した。また、文化センター入口での図書館イベントや新書等案内板を設置した。	④今後の改善計画	来館者数や貸出冊数の把握に加えて、問い合わせ表や貸し出し図書の傾向を調査し、求められる資料の把握を行い、利用者の増加を図る。

実施計画書

事務事業No.	18-7									
事業名	図書館経費									
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）										
R6	事業費(千円)	12,230	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	56	一般財源	12,174
<p>【旅費】 14千円⇒視察研修（正職員（会計年度任用職員含む）7人）</p> <p>【需用費】 2,687千円⇒消耗品費 171千円（維持消耗品） 2,054千円（新聞・雑誌代）</p> <p style="padding-left: 20px;">印刷製本費 121千円（図書館カレンダー等）</p> <p style="padding-left: 20px;">修繕料 341千円（図書館館内 案内板等）</p> <p>【役務費】 169千円 ⇒ 通信運搬費 9千円（郵送代（相互貸借及び延滞通知等） 160千円（電話料）</p> <p>【委託料】 562千円 ⇒ 読書振興事業 190千円（読み聞かせ、人形劇等） 図書出版情報 372千円（目録作成）</p> <p>【使用料及び賃借料】 電子複写機 47千円（コピー機使用料） 3,235千円 電子計算機 3,188千円（図書館情報システム使用料）</p> <p>【備品購入費】 備品購入費 5,516千円（新刊図書購入代、視聴覚資料） 5,516千円</p> <p>【負担金補助及び交付金】 47千円⇒三重県図書館協会負担金</p>										
R7	事業費(千円)	12,479	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	56	一般財源	12,423
<p>【旅費】 14千円⇒視察研修（正職員（会計年度任用職員含む）7人）</p> <p>【需用費】 2,666千円⇒消耗品費 171千円（維持消耗品） 2,054千円（新聞・雑誌代）</p> <p style="padding-left: 20px;">印刷製本費 341千円（図書館利用者カード等）</p> <p style="padding-left: 20px;">修繕料 100千円（図書館館内等）</p> <p>【役務費】 169千円 ⇒ 通信運搬費 9千円（郵送代（相互貸借及び延滞通知等） 160千円（電話料）</p> <p>【委託料】 562千円 ⇒ 読書振興事業 190千円（読み聞かせ、人形劇等） 図書出版情報 372千円（目録作成）</p> <p>【使用料及び賃借料】 電子複写機 47千円（コピー機使用料） 3,235千円 電子計算機 3,188千円（図書館情報システム使用料）</p> <p>【備品購入費】 備品購入費 5,516千円（新刊図書購入代、視聴覚資料） 5,787千円 190千円（四面書架代） 81千円（スチールブックトラック 三段）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 46千円⇒三重県図書館協会負担金</p>										
R8	事業費(千円)	11,988	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	56	一般財源	11,932
<p>【旅費】 14千円⇒視察研修（正職員（会計年度任用職員含む）7人）</p> <p>【需用費】 2,446千円⇒消耗品費 171千円（維持消耗品） 2,054千円（新聞・雑誌代）</p> <p style="padding-left: 20px;">印刷製本費 121千円（図書館利用者カード等）</p> <p style="padding-left: 20px;">修繕料 100千円（図書館館内等）</p> <p>【役務費】 169千円 ⇒ 通信運搬費 9千円（郵送代（相互貸借及び延滞通知等） 160千円（電話料）</p> <p>【委託料】 562千円 ⇒ 読書振興事業 190千円（読み聞かせ、人形劇等） 図書出版情報 372千円（目録作成）</p> <p>【使用料及び賃借料】 電子複写機 47千円（コピー機使用料） 3,235千円 電子計算機 3,188千円（図書館情報システム使用料）</p> <p>【備品購入費】 備品購入費 5,516千円（新刊図書購入代、視聴覚資料） 5,516千円</p> <p>【負担金補助及び交付金】 46千円⇒三重県図書館協会負担金</p>										
R9	事業費(千円)	12,279	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	56	一般財源	12,223
<p>【旅費】 14千円⇒視察研修（正職員（会計年度任用職員含む）7人）</p> <p>【需用費】 2,446千円⇒消耗品費 171千円（維持消耗品） 2,054千円（新聞・雑誌代）</p> <p style="padding-left: 20px;">印刷製本費 121千円（図書館利用者カード等）</p> <p style="padding-left: 20px;">修繕料 100千円（図書館館内等）</p> <p>【役務費】 169千円 ⇒ 通信運搬費 9千円（郵送代（相互貸借及び延滞通知等） 160千円（電話料）</p> <p>【委託料】 562千円 ⇒ 読書振興事業 190千円（読み聞かせ、人形劇等） 図書出版情報 372千円（目録作成）</p> <p>【使用料及び賃借料】 電子複写機 47千円（コピー機使用料） 3,526千円 電子計算機 3,526千円（図書館情報システム使用料） 内訳 ~R9.11.30まで 2,126千円（8ヵ月） R9.12.1~R10.3.31 1,400千円（4ヵ月）</p> <p>※クラウド化図書館情報システムの更新 運用【21,000千円】契約期間 R9.12.1~R14.11.30（5年）</p> <p>※更新に伴い、電子書籍導入を導入【1,496千円】検討 債務負担行為 内訳 初期導入費用 無償 使用料 30千円×12ヵ月 コンテンツ購入費用 1,000千円（約370冊）</p> <p>【備品購入費】 備品購入費 5,516千円（新刊図書購入代、視聴覚資料） 5,516千円</p> <p>【負担金補助及び交付金】 46千円⇒三重県図書館協会負担金</p> <p>※ 図書館内（閲覧・学習用机、椅子の更新【3,000千円】 令和10年度交付金 ・1989年開館以来使用のため、経年劣化 ・「みえ森と緑の県民税市町交付金」の活用を検討 令和10年度まで継続 担当（産業課）確認済 内訳 閲覧室・学習室（机 6台、椅子 24台） 新聞閲覧 2台</p>										

事務事業No.		18-	8
事業名	文化財保護経費	会計 一般	款 10 項 5 目 5
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-3 文化力の向上	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の文化財	目的 (対象がどのような状態になっているか)	重要な文化財の保存と活用を図り、今後の世代へ継承する。
事業内容	町内の文化財の調査・指定及び保護を行うとともに、町内の文化財保護団体に対して補助金の交付を行い存続と継承を支援する。また、郷土資料館の運営等について、町内の重要な郷土資料収集・保存及び展示を図り、今後の世代へ継承する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
	1								
2									
3									
4									
5									
			令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)		令和6年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			9,572		9,537		6,935		
財源 内訳	直接事業費 A		1,322		2,739		2,381		
	うち一般財源		1,322		2,739		2,381		
人件費 (千円) B			8,250		6,798		4,554		
内訳	一般職員 (人・千円)		1.25	8250	1.03	6798	0.69	4,554	
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	C対象が広すぎる
				コストの削減		A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	令和5年4月施行の文化芸術基本条例では、文化財の保存と活用、伝統文化の継承及び発展などを掲げており、今後の推進基本計画策定で検討を行う。	③取組の課題	伝統文化行事では後継者不足が深刻化している。また天然記念物では、変化する周辺環境への対応。郷土資料館では、学校授業に即した資料の充実が求められる。
②R5年度に実施した取り組み	天然記念物の保護作業を樹木匠に委託し、樹勢の状況把握に努めた。また、伝統文化行事では、地域保存会と県と町が連携して協議を行った。また郷土資料館に関するPR動画を配信した。文化財調査委員会にて審議して文化財マップをリニューアルした。	④今後の改善計画	令和5年度に策定した東員町文化芸術推進基本計画に基づき、文化財の保存、活用、伝統文化の継承及び発展に取り組む。

実施計画書

事務事業No.	18-8								
事業名	文化財保護経費								
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）									
R6	事業費(千円)	2,381	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	一般財源	2,381
<p>【報酬】 98千円（文化財調査委員会委員報酬）</p> <p>【需用費】 643千円（消耗品費50、修繕料593:サクラ・もみじ支柱設置）</p> <p>【役務費】 4千円（保険料：郷土資料館運営ボランティア）</p> <p>【委託料】 746千円（重要樹木保護作業等496、大木城址沿道草刈り等250）</p> <p>【使用料及び賃借料】 40千円（文化財資料作成ソフトウェアシステム使用料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 850千円（東員町流鏝馬保存会、六把野獅子舞保存会）</p> <p>★東員第一中移転用地埋蔵文化財発掘調査（文化財保護法第94条） ※事業費は、教育総務課にて予算化する。</p>									
R7	事業費(千円)	4,858	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	一般財源	4,858
<p>【報酬】 98千円（文化財調査委員会委員報酬）</p> <p>【需用費】 150千円（消耗品費50、修繕料100:天然記念物関係）</p> <p>【役務費】 4千円（保険料：郷土資料館運営ボランティア）</p> <p>【委託料】 1,516千円（設計監理220、重要樹木保護作業等496、大木城址沿道草刈り等250） ・大木城址のり面崩落防止措置550 天然記念物生育環境整備作業（被圧木のせん定など）</p> <p>【使用料及び賃借料】 40千円（文化財資料作成ソフトウェアシステム使用料）</p> <p>【工事請負費】 2,200千円（郷土資料館空調工事：1基） 設計業務委託132千円、工事費2,200千円、監理業務委託88千円 （計2,420千円）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 850千円（東員町流鏝馬保存会、六把野獅子舞保存会）</p> <p>★東員第一中移転用地埋蔵文化財発掘調査（出土品整理、調査報告書作成：R8完成予定） ※事業費は、教育総務課にて予算化する。</p>									
R8	事業費(千円)	1,888	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	一般財源	1,888
<p>【報酬】 98千円（文化財調査委員会委員報酬）</p> <p>【需用費】 150千円（消耗品費50、修繕料100:天然記念物関係）</p> <p>【役務費】 4千円（保険料：郷土資料館運営ボランティア）</p> <p>【委託料】 746千円（重要樹木保護作業等496、大木城址沿道草刈り等250）</p> <p>【使用料及び賃借料】 40千円（文化財資料作成ソフトウェアシステム使用料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 850千円（東員町流鏝馬保存会、六把野獅子舞保存会）</p> <p>★東員第一中移転用地埋蔵文化財発掘調査（出土品整理、調査報告書作成）R8完成予定 ※事業費は、教育総務課にて予算化する。</p>									
R9	事業費(千円)	1,888	内訳	国補助	県補助	地方債	その他	一般財源	1,888
<p>【報酬】 98千円（文化財調査委員会委員報酬）</p> <p>【需用費】 150千円（消耗品費50、修繕料100:天然記念物関係）</p> <p>【役務費】 4千円（保険料：郷土資料館運営ボランティア）</p> <p>【委託料】 746千円（重要樹木保護作業等496、大木城址沿道草刈り等250）</p> <p>【使用料及び賃借料】 40千円（文化財資料作成ソフトウェアシステム使用料）</p> <p>【負担金補助及び交付金】 850千円（東員町流鏝馬保存会、六把野獅子舞保存会）</p>									

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	9		
事業名	保健体育諸経費			会計 一般	款 10	項 6	目 1
政策	6 人生を豊かにするために			課名	社会教育課		
施策	6-4 スポーツの振興			係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	住民が生涯にわたってスポーツや身体を動かすことに親しみ、健康的に暮らすことができる。
事業内容		スポーツの必要性や重要性に関する啓発活動を推進するとともに、様々なスポーツ情報の収集・提供を図り、町民のスポーツへの関心や健康管理の向上を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
		令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)	令和6年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B		1,837		1,890	3,556		
財源内訳	直接事業費 A	583		636	2,302		
	うち一般財源	583		636	2,302		
人件費 (千円) B		1,254		1,254	1,254		
内訳	一般職員 (人・千円)	0.19	1254	0.19	1254	0.19	1254
	臨時職員 (人・千円)	0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画		③取組の課題	スポーツ推進委員のなりて不足と活動の拡大。
②R5年度に実施した取り組み	とういんスポーツフェスタの運営と地域でのスポーツの指導を実施。	④今後の改善計画	R6年度は北勢スポーツ推進委員協議会の事務局として活動を支援。

実施計画書

事務事業No.	18-9											
事業名	保健体育諸経費											
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）												
R6	事業費(千円)	2,297	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	一般財源	2,297
【報酬】	スポーツ推進委員報酬										255,000	
【旅費】	スポーツ推進委員費用弁償										146,000	
【需用費】	一般消耗品、公用車燃料代、印刷代、公用車修繕料										194,000	
【役務費】	公用車定期点検										19,000	
【備品購入費】	公用車（軽トラック）										1,600,000	
【負担金補助及び交付金】	スポーツ推進委員連絡協議会負担金										83,000	
R7	事業費(千円)	868	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	一般財源	868
【報酬】	スポーツ推進委員報酬										255,000	
【旅費】	スポーツ推進委員費用弁償										174,000	
【需用費】	一般消耗品、公用車燃料代、印刷代、公用車修繕料										194,000	
【役務費】	公用車定期点検										19,000	
【負担金補助及び交付金】	スポーツ推進委員連絡協議会負担金										226,000	
R8	事業費(千円)	1,069	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	一般財源	1,069
【報酬】	スポーツ推進委員報酬										255,000	
【報償費】	指定管理者選定委員会委員謝礼										123,000	
【旅費】	スポーツ推進委員費用弁償										174,000	
【需用費】	一般消耗品、公用車燃料代、印刷代、公用車修繕料										237,000	
【役務費】	公用車定期点検										45,000	
【負担金補助及び交付金】	スポーツ推進委員連絡協議会負担金										226,000	
【公課費】	車検重量税										9,000	
R9	事業費(千円)	868	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	一般財源	868
【報酬】	スポーツ推進委員報酬										255,000	
【旅費】	スポーツ推進委員費用弁償										174,000	
【需用費】	一般消耗品、公用車燃料代、印刷代、公用車修繕料										194,000	
【役務費】	公用車定期点検										19,000	
【負担金補助及び交付金】	スポーツ推進委員連絡協議会負担金										226,000	

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	10		
事業名	体育振興経費			会計 一般	款 10	項 6	目 2
政策	6 人生を豊かにするために			課名	社会教育課		
施策	6-4 スポーツの振興			係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民にスポーツの場を提供し、またスポーツを通じた地域のコミュニケーションの輪を広げ、住民にとっての明るく健康的なまちづくりを行う。
事業内容		住民の体力や健康の増進を図る。また施設利用者が快適に使用できる環境づくりを行い、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	スポーツ教室などの教室数	41	41	41	教室	↑
2	スポーツに関する登録指導者数	16	19	19	人	↑	20
3							
4							
5							
		令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)	令和6年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B		25,527		27,889	26,626		
財源内訳	直接事業費 A	19,947		23,533	22,204		
	うち一般財源	18,700		22,281	21,004		
人件費 (千円) B		5,580		4,356	4,422		
内訳	一般職員 (人・千円)	0.81	5346	0.66	4356	0.67	4422
	臨時職員 (人・千円)	0.13	234	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	III 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	スポーツ協会とヴィアティン三重との連携による集客方法の検討や、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。	③取組の課題	子どもから高齢者まで気軽に参加できる競技や催しのニーズの把握と取り組み。
②R5年度に実施した取り組み	子どもから高齢者まで幅広い年代層の方にスポーツに親しんでいただくことを目的とした「とういんスポーツフェスタ」をR5.10.8 (日)に開催した	④今後の改善計画	集客力のある催しや、親しみやすいスポーツ種目の実施をスポーツ協会とともに検討し、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。

実施計画書

事務事業No.		18-10											
事業名		体育振興経費											
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	22,204	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	1,200	一般財源	21,004
【報償費】	全国大会出場選手激励金										300,000		
【需用費】	一般消耗品・施設等修繕料・備品等修繕料										3,589,000		
【役務費】	郵送代										15,000		
【委託料】	体育行事運営委託料（スポーツイベント運営委託）										11,623,000		
【使用料及び賃借料】	公共施設予約システム回線使用料・コピー機器使用料										1,287,000		
【原材料費】	原材料										99,000		
【負担金】	県体育協会負担金										83,000		
【補助金】	スポーツ協会補助金										5,198,000		
【償還金利子】	施設使用料還付金										10,000		
R7	事業費(千円)	21,016	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	1,200	一般財源	19,816
【報償費】	全国大会出場選手激励金										300,000		
【需用費】	一般消耗品・施設等修繕料・備品等修繕料										3,589,000		
【役務費】	郵送代										15,000		
【委託料】	体育行事運営委託料（スポーツイベント運営委託）										11,623,000		
【使用料及び賃借料】	コピー機器使用料										99,000		
【原材料費】	原材料										99,000		
【負担金】	県体育協会負担金										83,000		
【補助金】	スポーツ協会補助金										5,198,000		
【償還金利子】	施設使用料還付金										10,000		
R8	事業費(千円)	21,016	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	1,200	一般財源	19,816
【報償費】	全国大会出場選手激励金										300,000		
【需用費】	一般消耗品・施設等修繕料・備品等修繕料										3,589,000		
【役務費】	郵送代										15,000		
【委託料】	体育行事運営委託料（スポーツイベント運営委託）										11,623,000		
【使用料及び賃借料】	コピー機器使用料										99,000		
【原材料費】	原材料										99,000		
【負担金】	県体育協会負担金										83,000		
【補助金】	スポーツ協会補助金										5,198,000		
【償還金利子】	施設使用料還付金										10,000		
R9	事業費(千円)	22,204	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	1,200	一般財源	21,004
【報償費】	全国大会出場選手激励金										300,000		
【需用費】	一般消耗品・施設等修繕料・備品等修繕料										3,589,000		
【役務費】	郵送代										15,000		
【委託料】	体育行事運営委託料（スポーツイベント運営委託）										11,623,000		
【使用料及び賃借料】	コピー機器使用料										99,000		
【原材料費】	原材料										99,000		
【負担金】	県体育協会負担金										83,000		
【補助金】	スポーツ協会補助金										5,198,000		
【償還金利子】	施設使用料還付金										10,000		

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	11
事業名	総合体育館・武道館経費	会計 一般	款 10 項 6 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的 (対象がどのような状態になっているか)	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	施設利用者が快適に使用できる環境づくりを行い、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	体育施設利用者数	163,265	203,201	199,675	人	↑
2							
3							
4							
5							
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				21,166	18,639	12,838	
財源内訳	直接事業費A			17,914	15,141	9,274	
	うち一般財源			611	2,905	1,772	
人件費（千円）B				3,252	3,498	3,564	
内訳	一般職員（人・千円）	0.49	3234	0.53	3498	0.54	3564
	臨時職員（人・千円）	0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。東員町公共施設等総合管理計画との整合を図る。併せて、公の施設の使用料見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R5年度に実施した取り組み	総合体育館及び武道館の維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。

実施計画書

事務事業No.	18-11												
事業名	総合体育館・武道館経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	9,274	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	7,502	一般財源	1,772
【需用費】	電気・上下水道・ガス										2,075,000		
【役務費】	保険料										170,000		
【委託料】	清掃										2,691,000		
【委託料】	施設管理										2,644,000		
【委託料】	消防設備・自動扉・音響設備・トレーニング機器保守等（吊物なし）										1,008,000		
【使用料及び賃借料】	清掃用具借上等										267,000		
【使用料及び賃借料】	券売機借上料										419,000		
R7	事業費(千円)	9,274	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	7,502	一般財源	1,772
【需用費】	電気・上下水道・ガス										2,075,000		
【役務費】	保険料										170,000		
【委託料】	清掃										2,691,000		
【委託料】	施設管理										2,644,000		
【委託料】	消防設備・自動扉・音響設備・トレーニング機器保守等（吊物なし）										1,008,000		
【使用料及び賃借料】	清掃用具借上等										267,000		
【使用料及び賃借料】	券売機借上料										419,000		
R8	事業費(千円)	9,274	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	7,502	一般財源	1,772
【需用費】	電気・上下水道・ガス										2,075,000		
【役務費】	保険料										170,000		
【委託料】	清掃										2,691,000		
【委託料】	施設管理										2,644,000		
【委託料】	消防設備・自動扉・音響設備・トレーニング機器保守等（吊物なし）										1,008,000		
【使用料及び賃借料】	清掃用具借上等										267,000		
【使用料及び賃借料】	券売機借上料										419,000		
R9	事業費(千円)	9,274	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	7,502	一般財源	1,772
【需用費】	電気・上下水道・ガス										2,075,000		
【役務費】	郵送代・保険料										170,000		
【委託料】	清掃										2,691,000		
【委託料】	施設管理										2,644,000		
【委託料】	消防設備・自動扉・音響設備・トレーニング機器保守等										1,008,000		
【使用料及び賃借料】	清掃用具借上等										267,000		
【使用料及び賃借料】	券売機借上料（債務負担行為）										419,000		

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	12		
事業名	陸上競技場経費			会計 一般	款 10	項 6	目 2
政策	6 人生を豊かにするために			課名	社会教育課		
施策	6-4 スポーツの振興			係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	令和2年度から指定管理者による管理となり、施設利用者が快適に使用できる環境づくりと、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
指標	1	体育施設利用者数	163,265	203,201	199,675	人	↑	245,000
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			6,734		7,178		11,241	
財源内訳	直接事業費A		5,660		5,660		9,723	
	うち一般財源		5,660		5,660		7,977	
人件費（千円）B			1,074		1,518		1,518	
内訳	一般職員（人・千円）		0.16	1056	0.23	1518	0.23	1518
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。東員町公共施設等総合管理計画との整合を図る。併せて、基本協定に基づいた協議と基本協定見直しについて検討する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R5年度に実施した取り組み	指定管理に係る基本協定書に基づき、指定管理者が施設の管理運営及び維持管理を行った。また指定管理料の見直しを行った。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。また指定管理者への指導助言を行う。

実施計画書

事務事業No.	18-12												
事業名	陸上競技場経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	9,723	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	1,746	一般財源	7,977
【役務費】	保険料										233,000		
【委託料】	指定管理料										6,800,000		
【使用料及び賃借料】	用地借上料（2筆2,117㎡）										427,000		
【備品購入費】	走高跳用マット										2,263,000		
R7	事業費(千円)	9,440	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	0	一般財源	9,440
【役務費】	保険料										233,000		
【委託料】	指定管理料										6,800,000		
【使用料及び賃借料】	用地借上料（2筆2,117㎡）										427,000		
【備品購入費】	券売機（新札対応） ※H27購入										1,980,000		
R8	事業費(千円)	7,460	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	0	一般財源	7,460
【役務費】	保険料										233,000		
【委託料】	指定管理料										6,800,000		
【使用料及び賃借料】	用地借上料（2筆2,117㎡）										427,000		
R9	事業費(千円)	7,460	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	0	一般財源	7,460
【役務費】	保険料										233,000		
【委託料】	指定管理料										6,800,000		
【使用料及び賃借料】	用地借上料（2筆2,117㎡）										427,000		

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	13
事業名	中央球場・テニスコート経費	会計 一般	款 10 項 6 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	施設利用者が快適に使用できる環境づくりと、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）		
	1	体育施設利用者数	163,265	203,201	199,675	人	↑	245,000	
2									
3									
4									
5									
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）	令和6年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B				8,929	9,275	9,622			
財源内訳	直接事業費A			8,449	9,143	9,094			
	うち一般財源			7,539	8,151	8,215			
人件費（千円）B				480	132	528			
内訳	一般職員（人・千円）			0.07	462	0.02	132	0.08	528
	臨時職員（人・千円）			0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。併せて、公の施設の使用料を見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R5年度に実施した取り組み	中央球場及び中央テニスコートの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、計画に維持管理を行う。

実施計画書

事務事業No.	18-13												
事業名	中央球場・テニスコート経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	9,094	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	879	一般財源	8,215
【需用費】			電気・上下水道								1,922,000		
【役務費】			保険料								19,000		
【委託料】			清掃								127,000		
【委託料】			施設管理								1,393,000		
【委託料】			緑地管理								1,265,000		
【委託料】			面管理								4,117,000		
【委託料】			受電設備保守								251,000		
R7	事業費(千円)	9,094	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	879	一般財源	8,215
【需用費】			電気・上下水道								1,922,000		
【役務費】			保険料								19,000		
【委託料】			清掃								127,000		
【委託料】			施設管理								1,393,000		
【委託料】			緑地管理								1,265,000		
【委託料】			面管理								4,117,000		
【委託料】			受電設備保守								251,000		
R8	事業費(千円)	9,094	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	879	一般財源	8,215
【需用費】			電気・上下水道								1,922,000		
【役務費】			保険料								19,000		
【委託料】			清掃								127,000		
【委託料】			施設管理								1,393,000		
【委託料】			緑地管理								1,265,000		
【委託料】			面管理								4,117,000		
【委託料】			受電設備保守								251,000		
R9	事業費(千円)	9,094	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	879	一般財源	8,215
【需用費】			電気・上下水道								1,922,000		
【役務費】			保険料								19,000		
【委託料】			清掃								127,000		
【委託料】			施設管理								1,393,000		
【委託料】			緑地管理								1,265,000		
【委託料】			面管理								4,117,000		
【委託料】			受電設備保守								251,000		

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	14
事業名	城山球場・テニスコート経費	会計 一般	款 10 項 6 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	施設利用者が快適に使用できる環境づくりと、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）		
	1	体育施設利用者数	163,265	203,201	199,675	人	↑	245,000	
	2								
	3								
	4								
	5								
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				6,027	7,021	7,793			
財源内訳	直接事業費A			5,547	6,889	7,265			
	うち一般財源			3,627	4,989	5,165			
人件費（千円）B				480	132	528			
内訳	一般職員（人・千円）			0.07	462	0.02	132	0.08	528
	臨時職員（人・千円）			0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。併せて、公の施設の使用料の見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R5年度に実施した取り組み	城山球場及び城山テニスコートの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、計画に維持管理を行う。

実施計画書

事務事業No.	18-14												
事業名	城山球場・テニスコート経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	7,265	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	2,100	一般財源	5,165
【需用費】	電気・上下水道										1,555,000		
【役務費】	浄化槽点検・保険料										15,000		
【委託料】	施設管理										2,519,000		
【委託料】	緑地管理										671,000		
【委託料】	面管理										1,845,000		
【委託料】	受電設備保守・浄化槽維持管理										660,000		
R7	事業費(千円)	7,265	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	2,100	一般財源	5,165
【需用費】	電気・上下水道										1,555,000		
【役務費】	浄化槽点検・保険料										15,000		
【委託料】	施設管理										2,519,000		
【委託料】	緑地管理										671,000		
【委託料】	面管理										1,845,000		
【委託料】	受電設備保守・浄化槽維持管理										660,000		
R8	事業費(千円)	7,265	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	2,100	一般財源	5,165
【需用費】	電気・上下水道										1,555,000		
【役務費】	浄化槽点検・保険料										15,000		
【委託料】	施設管理										2,519,000		
【委託料】	緑地管理										671,000		
【委託料】	面管理										1,845,000		
【委託料】	受電設備保守・浄化槽維持管理										660,000		
R9	事業費(千円)	7,265	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	2,100	一般財源	5,165
【需用費】	電気・上下水道										1,555,000		
【役務費】	浄化槽点検・保険料										15,000		
【委託料】	施設管理										2,519,000		
【委託料】	緑地管理										671,000		
【委託料】	面管理										1,845,000		
【委託料】	受電設備保守・浄化槽維持管理										660,000		

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	15
事業名	長深グラウンド経費	会計 一般	款 10 項 6 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	施設利用者が快適に使用できる環境づくりと、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）		
	1	体育施設利用者数	163,265	203,201	199,675	人	↑	245,000	
2									
3									
4									
5									
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				2,198	2,274	1,021			
財源内訳	直接事業費A			1,718	2,142	691			
	うち一般財源			1,717	2,142	671			
人件費（千円）B				480	132	330			
内訳	一般職員（人・千円）			0.07	462	0.02	132	0.05	330
	臨時職員（人・千円）			0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	B対象が狭すぎる
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	VI 縮小（他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	特定の団体と協議を行い、他施設での利用を促す。併せて、公の施設の使用料見直しを検討する。	③取組の課題	体育施設としての今後の活用を縮小し災害などの有事における用途等その他の利用方法について担当部署とともに検討。また特定の団体との協議。
②R5年度に実施した取り組み	長深グラウンドの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	グラウンドとしての維持管理の縮小に伴い、利用者の他施設への移行を進める。

実施計画書

事務事業No.	18-15												
事業名	長深グラウンド経費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	691	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	20	一般財源	671
【需用費】	水道										25,000		
【委託料】	緑地管理（草刈り）グラウンド面草刈り含む										666,000		
※R6以降はグラウンド整備なし、草刈りのみ（回数6回→3回）													
R7	事業費(千円)	691	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	20	一般財源	671
【需用費】	水道										25,000		
【委託料】	緑地管理（草刈り）グラウンド面草刈り含む										666,000		
※R6以降はグラウンド整備なし、草刈りのみ（回数6回→3回）													
R8	事業費(千円)	691	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	20	一般財源	671
【需用費】	水道										25,000		
【委託料】	緑地管理（草刈り）グラウンド面草刈り含む										666,000		
※R6以降はグラウンド整備なし、草刈りのみ（回数6回→3回）													
R9	事業費(千円)	691	内訳	国補助		県補助		地方債		その他	20	一般財源	671
【需用費】	水道										25,000		
【委託料】	緑地管理（草刈り）グラウンド面草刈り含む										666,000		
※R6以降はグラウンド整備なし、草刈りのみ（回数6回→3回）													

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	16		
事業名	体育施設整備費			会計 一般	款 10	項 6	目 2
政策	6 人生を豊かにするために			課名	社会教育課		
施策	6-4 スポーツの振興			係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	体育施設	目的 (対象がどのような状態になっているか)	スポーツ振興の拠点となる施設の整備・充実を図る。
事業内容		体育施設の改修工事を行い、施設利用者が快適に使用できる環境づくりや住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
		令和4年度(決算)		令和5年度(決算)	令和6年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B		48,143		87,010	106,314		
財源内訳	直接事業費 A	43,043		84,502	103,806		
	うち一般財源	10,443		6,202	2,606		
人件費(千円) B		5,100		2,508	2,508		
内訳	一般職員(人・千円)	0.77	5082	0.38	2508	0.38	2508
	臨時職員(人・千円)	0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善(少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	公共施設等総合管理計画を適宜見直し、優先順位をつけて改修を行う。	③取組の課題	施設の老朽化の状況により、長期保全計画の見直しを適宜行う必要があるが、改修等内容によっては財源確保が困難となるケースが想定される。
②R5年度に実施した取り組み	総合体育館及び武道館の給排水衛生換気設備改修工事を実施。	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。

実施計画書

事務事業No.	18-16												
事業名	体育施設整備費												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
R6	事業費(千円)	106,816	内訳	国補助		県補助		地方債	104,200	その他		一般財源	2,616
【委託料】	陸上競技場スタンド防水工事設計										2,540,000		
【委託料】	総合体育館内装工事監理										2,266,000		
【委託料】	9月補正 総合体育館玄関ホール天井耐震改修工事設計										3,010,000		
【工事請負費】	総合体育館内装工事										99,000,000		
R7	事業費(千円)	156,200	内訳	国補助		県補助		地方債	52,900	その他		一般財源	103,300
【委託料】	総合体育館屋根改修工事設計(アリーナ以外)										1,300,000		
【委託料】	陸上競技場スタンド防水工事監理										2,000,000		
【委託料】	総合体育館玄関ホール天井耐震改修工事監理										3,000,000		
【工事請負費】	陸上競技場スタンド防水工事										85,000,000		
【工事請負費】	総合体育館玄関ホール天井耐震改修工事										49,900,000		
【工事請負費】	城山テニスコート（ABコート）改修工事 ※老朽化したハードコート2面を砂入り人工芝コートに改修										15,000,000		
R8	事業費(千円)	21,500	内訳	国補助		県補助		地方債		その他		一般財源	21,500
【委託料】	総合体育館屋根改修工事監理(アリーナ以外)										1,500,000		
【工事請負費】	総合体育館屋根改修工事(アリーナ以外) ※アリーナ以外屋根防水改修										20,000,000		
R9	事業費(千円)	1,500	内訳	国補助		県補助		地方債	0	その他		一般財源	1,500
【委託料】	陸上競技場多目的グラウンドトイレ改修工事設計 ※陸上競技場多目的グラウンドトイレ老朽化に伴う改修										1,500,000		

事務事業No.		18-	17
事業名	文化施設整備費	会計 一般	款 10 項 5 目 1
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	利用者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	文化振興の拠点となる施設の整備・充実を図る
事業内容	総合文化センター等施設の老朽化により、軽微な修繕では対応が難しいものが多くなっていることから、効率的かつ計画的に改修工事等を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)	令和6年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			39,563		34,124	69,056		
財源内訳	直接事業費 A		39,101		31,946	66,878		
	うち一般財源		9,901		46	6,878		
人件費 (千円) B			462		2,178	2,178		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.07	462	0.33	2178	0.33	2178
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	施設設備に係る保守点検により、劣化等改修時期を見極め、公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。	③取組の課題	施設の老朽化の状況により、公共施設等総合管理計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	総合文化センターに係る舞台機構改修工事 (第2期) を実施	④今後の改善計画	公共施設等総合管理計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。

実施計画書

事務事業No.	18-17										
事業名	文化施設整備費										
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）											
R6	事業費(千円)	66,878	内訳	国補助	県補助	地方債	0	その他	60,000	一般財源	6,878
【委託料】	2,035千円（設計監理委託）⇒ ・総合文化センター受変電設備改修工事 設計業務委託料 1,155千円 ・総合文化センター附属棟屋上防水更新工事 監理業務委託料 880千円										
【工事請負費】	64,843千円（施設改修工事）⇒ ・総合文化センター舞台機構改修工事（第3期） 49,940千円 ・総合文化センター附属棟屋根防水改修工事 14,903千円										
※舞台吊物装置改修工事内容 ・反射板・捲上機・滑車・ワイヤー交換 第1・第2天井反射板(昇降)、第1・第2天井反射板(傾斜)、正面反射板、 第1・第2側面反射板(上手)昇降、第1・第2側面反射板(下手)昇降等											
R7	事業費(千円)	100,900	内訳	国補助	県補助	地方債		その他		一般財源	100,900
【委託料】	3,500千円（設計監理委託）⇒ ・総合文化センター受変電設備改修工事 監理業務委託料 1,500千円 ・総合文化センター冷温水発生機更新工事 設計業務委託料 2,000千円										
【工事請負費】	48,400千円（施設改修工事）⇒ ・総合文化センターひばりホール受変電設備 改修工事 48,400千円 ・総合文化センター舞台照明調光卓改修工事 49,000千円										
R8	事業費(千円)	33,200	内訳	国補助	県補助	地方債		その他		一般財源	33,200
【委託料】	3,200千円（設計監理委託）⇒ ・総合文化センター冷温水発生機更新工事 監理業務委託料 1,200千円 ・総合文化センター空調機更新工事 設計業務委託料 2,000千円										
【工事請負費】	30,000千円（施設改修工事）⇒ ・総合文化センター冷温水発生機更新工事 30,000千円 ※空調用冷温水機更新										
R9	事業費(千円)	41,200	内訳	国補助	県補助	地方債		その他		一般財源	41,200
【委託料】	1,200千円（設計監理委託）⇒ ・総合文化センター空調機更新工事 監理業務委託料 1,200千円										
【工事請負費】	40,000千円（施設改修工事）⇒ ・総合文化センター空調機更新工事 40,000千円 （エアハンドリングユニット5台、計装関係更新）										